

# 家庭学習の手引き

令和2年度版

## 家庭学習の手引きの配布と効果について

### 1. 家庭学習の手引きの配布について

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。

学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭学習を通して家庭との連携を図ることで、より確かなものになるのではないかと考えます。そこで、家庭学習の手引きを作成し、保護者の皆様に配布することに致しました。

保護者の皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い致します。

### 2. 家庭学習の効果について

#### ①習ったことを忘れない

学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。

#### ②脳が発達する

読み・書き・計算などの反復練習を続けることにより脳が活性化する、と言われています。

③学ぶ習慣と理解することの喜び・達成感が身につく  
毎日欠かさず家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣と学ぶ楽しさや喜びを身につけるようになります。

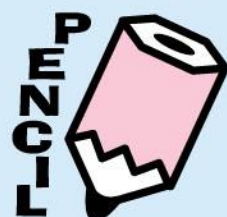
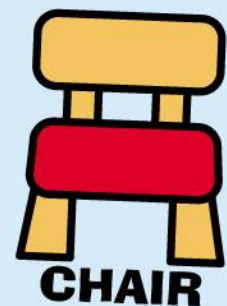
#### ④テレビやゲームに負けない子になる、させる。

テレビ等の誘惑に打ち勝つことにより、我慢強さ・根気・集中力を養うことができます。

#### ⑤家族のふれあいができる。

家族のふれあいの機会が増えることにより、心身ともに健康に育ち、自信とやる気を深めます。

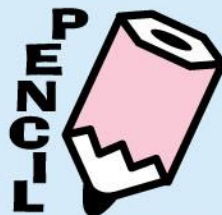
小樽市立手宮中央小学校



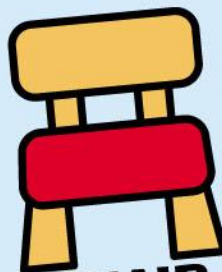
BAG



CRAYON



PENCIL



CHAIR



BALL



BAT

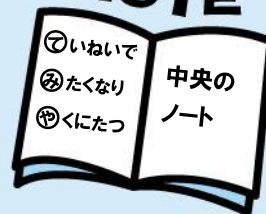


SCISSORS



BOOK

NOTE



# 進んで学ぶ子どもをめざし

## 生活にリズムを

- ・「早寝早起きをする」「朝食をきちんと食べる」など、規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を充実させ、家庭学習の習慣化につながります。



## がんばりを認めることが大切

- ・子どもの学習に目を向け、必要な声かけや見届け（点検）を行いましょう。
- ・ねばり強い努力を本気でほめましよう。



## 学習時間を決めましよう

- ・テレビを観ながら、おやつを食べながらの『~ながら勉強』はやめましよう。

めやすは『学年×10分+10分』



## 読書に親しむ

- ・まずは家庭での読書や読み聞かせをしましよう。
- ・図書館や書店での本との出会いも楽しいものです。



## 情報との正しいつきあい方を

- ・パソコンやスマートフォンなどは役立つ道具ですが、同時に危険性もあわせもっています。
- ・ルールを守り、家族の目の届くところで楽しく使わせましよう。



## 一緒に家事を

- ・家族の一員としての責任感と自立心を育てましよう。
- ・家族が協力して家事を行うことで、それぞれの大切さを学びます。



## いつでも相談を

- ・わからないこと、困ったことは、遠慮せずに学校に相談しましよう。
- ・子どもたちのことを、私たちは一緒になって考えます。



### インターネット 利用等に関する 小樽市のルール

#### 【児童の4つの約束】

- 1日1時間以内とし、夜9時以降は使用しません。
- 送る前に内容を確認し、相手の嫌がることや悪口は書きません。
- 名前や顔写真などの個人情報、公開しません。
- 困ったときは、必ず保護者や先生など大人に相談します。

#### 【保護者の3つの約束】

- 子どもとの会話を大切にし、どんな使用をしているのか確認します。
- 約束の時間が守られているのか確認します。
- 子どもを有害サイトから守るため、フィルタリングを設定します。

